仁泉会ニュース 第49巻第6号 **発行所** 〒569-8686 高槻市大学町 2-7 **電話 FAX** 072-682-6166 072-682-6636 **発行者 発行部数** 河野 公一 6,100 部

Ln://www.iinser

http://www.jinsenkai.net







安心して暮らせる住まいづくり

性能と品質の頂点へ。高い設計力・確実な工事・充実のアフターサービスでいつまでもご満足いただける「夢のマイホーム」づくりを目指しています。

近畿エリアの分譲地						
オークラホーム 甲陽園 2区画・	オークラホーム 池田旭丘 4区画	オークラホーム 田口 II 21区画				
・オークラホーム 高槻奥天神 3区画・	オークラホーム 山科勧修寺 3区画・	オークラホーム 醍醐古道 2区画・				
オークラホーム 醍醐寺 4区画・	オークラホーム 宇治三室戸 7区画・	オークラホーム 宇多野 3区画・				



OKURAHOME

建設業終了/周上交通大丘(税・株-29)第2/198号 ■宅地建設取引業免許/周上交頭大丘(14)第590号 ● 後建設士等務所/大阪府知事登録(ゲ)第8846号■(一七)大阪府宅地建物取引業協会加盟 ■(一社)予庭協会加盟 ■(公社)近畿地区不動産公正取引協議会加盟 ■(一社)日本ツーパイフォー建築協会正会録 ■(一社)関西住宅産業協会社

車章銀行第8046号■(一社)大阪府华地建物取買業協会加盟 ■(一社)不動意協会加盟 取取制協議会加盟 ■(一社)中本)「イフォー建築協会正会員 ■(一社) 別西在宅建業協会加盟 阪市北区天神橋2丁目北2番11号

0120-286-270

詳しくはWEBをCHECK!!
オークラホーム 検索



NEW RANGE ROVER SPORT

走りを追求したレンジローバー。





半日試乗モニター募集中

※詳しくはスタッフまでご連絡ください。

Please Contact Us JAGUAR / LAND ROVER





〒562-0043 箕面市桜井3-13-7 TEL 072-721-8883 定休日 水曜日 営業時間 10:00-19:00





www.hakko-group.co.ip HAKKO CAR GROUP hakkocargroup

大阪医科大学仁泉会ニュース 🗒 第49巻第6号 平成 30 年 11 月 1 日発行

目次

エッセイ「歴史を彩った女性達(14)|

まんが

P32

会員訃報

編集後記

	学会報告	
P4	第 47 回日本女性心身医学会	後山尚久(学 28 期)
P5	第 31 回日本脳死・脳蘇生学会総会	小畑仁司(学 33 期)
	学術集会のご報告	
	事業報告	
P7	全国私立医科大学同窓会連絡会	安藤嗣彦(仁泉会副理事長、学 20 期)
	第 28 回西部会報告(平成 30 年 9 月 29 日)	
	昭和 54 年卒クラス会(学部 28 期:双葉会)のご案内	
	支部だより	
P8	平成 30 年度 第 5 回大阪薬科大学同窓会	神谷鋓彦(学 14 期)
	東海支部総会ご報告	
	京都仁泉会音楽の夕べ	森本博子(学 24 期)
P10	仁泉会奈良県支部	松村典彦(学 34 期)
P12	東雲出張版	田中章彦(医学部3回生・文芸部)
	仁泉ひろば	
P13	第 31 回大阪医大女医会各科医療勉強会	中林まゆみ(学 29 期)馬詰ひとみ・大槻美弥(学 36 期)
P14	バドミントン部 創部 40 年 生い立ちと記念総会	一ノ名 正 (学31期)
P15	三六会(昭和 40 年卒業)クラス会のご案内	
P16	平成 30 年大阪医科大学 香川県人会開催される	萩森伸一(学 38 期)
P17	平成 30 年度大阪医科大学 ヨット部 OB 総会	石﨑英介(学 45 期)
P18	役員交代	
P19	祝・大阪医科大学競技スキー部西医体総合2連覇	東野正明(学 49 期)
P20	大阪医科大学 学部 52 期同窓会のご案内	
P21	会員著書 大谷 良先生(学 40 期)	
P22	冊子切抜 黒岩敏彦先生(学 28 期)	
P24	新聞切抜 木戸上洋一先生(学 29 期)	
P25	新聞切抜 康 純先生 (学 39 期)	
P26	新聞切抜 瀧川直秀先生(学 42 期)	
	冊子切抜 神吉佐智子先生(学 48 期)	
P27	冊子切抜 医学部入試緊急調査	
P28	冊子切抜 丸山善弘先生(学 52 期)川西洋平先生(学 5	54期)

西村保(学4期)

柳家ぽん太郎 (学31期)

大阪医科大学仁泉会ニュース 大阪医科大学仁泉会ニュース 平成 30 年 11 月 1 日発行 第49巻第6号 平成 30 年 11 月 1 日発行 第49巻第6号

学会報告●●





第 47 回日本女性心身医学会

文責/後山尚久(学 28 期)

仁泉会の先生方におかれましてはますます ご清祥のことと拝察いたします。

さて、平成30年(2018)8月4日(十)、5日(日) の日程で、千里ライフサイエンスセンターに おいて、第47回日本女性心身医学会学術集会 (後援:仁泉会)を開催させていただきました。 酷暑の2月間でしたが、海外を含めて全国から 医師、助産師、看護師、臨床心理士、医学部 学生に加え、心身医学系研究者も合わせ、約 200名の参加を頂き、盛会に会を終える事がで きました。これもひとえに仁泉会をはじめ、 大阪医科大学関係各位のご協力の賜と深く感 謝いたします。

今回の学会テーマは「陽だまりの医療~ス ローセラピー こころからからだから~ | と いたしました。女性心身医療の臨床の原点に 立ち返り、手作りの医療、個別対応医療とし てのスローセラピーを会員で改めて論じてい ただきました。また、心身医療は心理療法等 の "こころからのアプローチ" もあればボディ ワーク等の"からだからのアプローチ"もあり、 さまざまな治療法についてもテーマのひとつ として取り上げました。

8月4日(研修会)の特別講演には札幌より 郷久銊二先生に来阪いただき、「女性心身医療 の今昔 | と題して、生涯を心身医療とともに 歩まれた産婦人科医としての歴史を語ってい ただきました。膨大な診療経験と研究データ から、女性の心身医療の姿が浮き彫りにされ、 未来に繋がる秀逸の講演でした。シンポジウ ムは「「身」の視点からみた女性心身医学~こ ころとからだといのちの統合を目指して~| と題して茨木市保健医療センターの深尾篤嗣 所長(仁泉会員:学36期)にオーガナイザー をお任せしました。女性心身医療におけるこ ころとからだの統合についてそれぞれのシン ポジストによる専門的な立場からの深い内容 の講演をいただき、後半の総合討論では活発 な質疑応答がなされました。また、8月5日の 特別講演では、私の同級生で、本学神経精神 医学教室教授の米田 博先生(仁泉会員:学28 期)に「女性の精神的不調への臨床対応―性



差を示す精神疾患を中心に― | と題して、私 たちが常に向き合わなければならない精神的 な愁訴への専門的で up-date な講演をお願い しました。実に巧妙な語り口で、わかりやす く女性の頻度が高い精神疾患や精神障害の解 説と、学会員の臨床対応への助言をしていた だきました。シンポジウムは「女と男の関係 性からみた心身医学~夫婦・親子問題として の女性外来・男性外来~」というテーマで、 大阪大学人間科学研究科未来共創センターの 石蔵文信先生にオーガナイズしていただきま した。夫婦や親子の関係性を焦点に、ジェン ダーを意識した心身医療の現状や治療への応 用について4名のシンポジストから熱のこもっ た講演がなされました。"夫源病"の創始者で ある石蔵文信先生の絶妙な進行により、会場 とも一体化して、これからの理想的な夫婦像 や、妻がおだやかな老後を過ごすための夫の 努力等への意見もいただき、楽しく、且つ心 身医学の発展に貢献する質の高いシンポジウ ムとなりました。

学術集会全体を诵して、陽だまりの医療と しての女性心身医学を会員で共有できました。 久しぶりに大阪で開催できた学会に対し、学 会の理事、代議員をはじめとして多くの先生 方から良好な評価をいただき、また慰労のお 言葉をかけていただきました。仁泉会の先生 方の参加も多く、この場を借りて深謝いたし ます。

改めて、第47回日本女性心身医学会学術集 会の会長として、仁泉会に対しこころよりの 感謝を申し上げます。ありがとうございまし





第31回日本脳死・脳蘇生学会総会 学術集会のご報告

文責/小畑仁司(大阪府三島救命救急センター所長 学 33 期)

平成30年6月23日(土)、24日(日)、大阪 医科大学看護学部講堂(本部北キャンパス) において、第31回日本脳死・脳蘇生学会総会・ 学術集会を開催させていただきました。主題 の「あきらめないこころ」は、救命救急センター において最重症の脳神経傷病の診療に携わる 医療者としての座右の銘を掲げさせていただ いたものです。本学会は決して大きな会では ありませんが、脳死・脳蘇生に関する科学的 側面のみならず、死生観・終末期医療に関連

した倫理的問題を議論するとともに、臓器提 供という社会的にも極めて重要な課題につい て、多領域の先生方と意見を交えることがで きる貴重な機会です。今回は86名の方々に参 会いただきました。

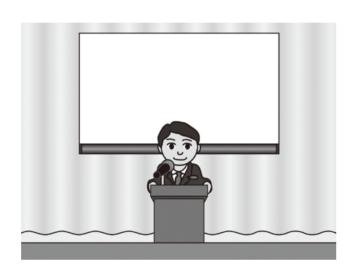
1日目は例年通り日本臓器移植ネットワーク 共催のもと「法的脳死判定」ハンズオンセミ ナーを開催いたしました。これは成人および 小児の脳幹反射、脳波測定、無呼吸テストに ついて四つのスモールグループに分かれて模 擬実習を行うもので、36名の方が参加されま した。24 日はシンポジウム 10 題、一般演題 10題、特別講演1題、セミナー2題の構成と させていただきました。

脳蘇生に関しては、シンポジウム1「脳神 経蘇生の最前線」で脳蘇生の可能性や予後評 価、脳損傷の病態などに関して 5 名の気鋭の 演者の方々に発表していただきました。一方、 シンポジウム2「救急・集中治療における終

末期医療と臓器提供」では、小児を含む終末 期医療と脳死下臓器提供に関して、5名の方々 に発表していただきました。一般演題では、 脳死・脳蘇生と臓器・組織移植に関する諸問 題について、さまざまな観点からの発表があ りました。

特別講演は淀川キリスト教病院理事長の柏木哲夫先生に「日本人の死生観と救急医療」のご講演をいただきました。ユーモアを交えながら寄り添うケアの大切さを教えていただきました。ランチョンセミナーでは神経集中治療における脳蘇生について香川大学の黒田泰弘先生に、アフタヌーンセミナーでは脳死判定、脳死臓器提供、脳神経蘇生をめぐる国内外の最新動向について国際医療福祉大学の永山正雄先生にご講演をいただきました。

学会開催直前の6月18日(月)、最大震度6 弱の大阪北部地震が発災し、災害拠点病院としての役割を担いつつ、また、余震を懸念しての不安のなかで学会開催となりました。ガスの復旧が学会開催の前日という状況の中、演者の皆様には一人のキャンセルもなく、不自由を顧みずご参加いただいたのみならず、 温かい激励の言葉をかけていただきました。 手作りの学会ゆえ、学会運営にあたっては被 災を受けた三島救命救急センターのスタッフ には大きな負担を強いることになりました。 盛会のうちに幕を閉じることができましたの は、関係各位のご尽力の賜物と深く感謝して おります。あらためてご支援いただきました 皆様にこころより御礼申し上げます。





事業報告

全国私立医科大学同窓会連絡会 第 28 回西部会報告 (平成 30 年 9 月 29 日)

文責/安藤嗣彦(仁泉会副理事長、学20期)

全国には28校の私立医科大学、医学部の同窓会組織があります。愛知県より西地区には11校、東地区には17校が存在し、それぞれ西部会、東部会と命名し、年一回の会合を開き、その結果を、11月の全国会にて発表してきました。本年度の西部会は、愛知県の愛知医大同窓会(愛橘会)が当番校で、9月29日に名古屋のキャッスルホテルで開催されました。生憎、翌日には、台風24号の本土縦断との予報で、交通機関の全面ストップの危惧もありましたが、なんとか、会議、懇親会も終えて、翌日、無事に帰宅できました。

討議は、第一部と第二部に分け、予め送付されたアンケート調査の集計結果を基に、活発な討議が行われました。第一部は、同窓会自体の組織図、活動内容、支部活動、活性化の取り組み、学生会員、大学との関わり、情報管理、大学への寄付等、多岐にわたりました。学生会員のない同窓会は、西部会では仁泉会のみでしたが、ご存知のように、わが同窓会も、本年度の入学

生より、準会員として認めることとなりました。 この扱いにより、卒業時には、全員が仁泉会員 となる事になります。支部活動の一つである会 報誌の発行では、仁泉会報は、2ヶ月に一回発 行され、他大学の年1~2回と比べると、圧倒 的に多くの情報を会員に提供されていると実感 し、益々の充実が望まれますので、会員の先生 方の情報提供を引き続き、お願いいたします。 但し、会費納入率に関しては、仁泉会は他大学 の同窓会より低く(48%)何とぞご協力の程お 願いいたします。地方支部の活動状況に関しま しては、他の同窓会も低迷しており、その対策 に苦慮しています。仁泉会では、合同支部会で 何とか凌いでいますが、現在の入学者の90% が近畿地方という事実を考えれば、今後も厳し いのが現実です。第二部の独自アンケート調査 では、男女共同参画についての調査結果につい ての各大学の取り組みの実態でした。各大学と も、女性医師の比率が上昇していますが、イク ボス、産前産後休暇、育児休暇については、各 大学とも、体制不十分との印象でした。又、時 間外労働についても、実情が把握できていない のが現状との印象でした。最後に、某医大の入 学試験より話題となった、女性受験者に対する 不正操作、多浪受験者対策、卒業子弟の受験者 への配慮等々、この紙面では書けないような話 も拝聴しました。

昭和54年卒クラス会(学部28期:双葉会)のご案内

双葉会の先生方お元気ですか。

同級の脳外科の黒岩教授、小児科の玉井教授、精神科の米田教授の定年退官を記念して 同期会を開催いたします。皆様お誘いあわせの上、どうぞご参加下さいますようお願い致します。

記

日時:2019年5月25日(土) 5時より 場所:あべのハルカス 大阪マリオット都ホテル20階宴会場

参加予約ご希望の方は田口 (FAX 06-6796-3736) までご連絡ください。

支部だより●●●・

平成 30 年度第 5 回大阪薬科大学 同窓会東海支部総会ご報告

文責/神谷鋓彦(学14期)

平成30年9月9日、表記の会に仁泉会愛知県支部支部長山本明和先生と神谷が出席しました。会場はサイプレスガーデンホテル、JR、名鉄金山駅から徒歩1分の便利な所でした。同大学同窓会本部から同窓会会長武枝敏之先生と同副会長橋本智之先生が出席されました。午後12時開会、総会と懇親会が行われました。冒頭武枝先生が挨拶され、次いで山本支部長と神谷に挨拶を求められました。会への招待の御礼と自己紹介、今後同会と仁泉会愛知県支部との

連携を進めていくことを述べました。総会では同会の現状報告が行われました。会員は458名、内訳は愛知153、岐阜105、三重200名、例年若い参加者が少ないとのこと、当日参加者28名の内平成卒は2名でした。会の案内の返事は約30%、会費の徴収にも苦労されているようです。わが支部と似たような状況であることが分かりました。懇親会では参加者全員のスピーチが行われ、和気合いあいの内に会が進み、参加者全員の記念撮影で閉会しました。次回の仁泉会愛知県総会には同会の支部長や幹事の方々をお招きすることにしました。

終わりに大阪薬科大学同窓会東海支部の発展 を祈念いたします。

支部だより●●●・

京都仁泉会 音楽の夕べ

文責/森本博子(学24期)

京都仁泉会恒例の夏の音楽の夕べが8月26日 京都ホテルオークラの曲水の間で開かれました。

今年は記録更新が相次いだ酷暑の夏でしたが 当日も8月の終わりにもかかわらず真夏のよう な暑さでした。その暑さの中、41名の会員、家 族が集まりました。

コンサートは、大津出身で東京芸大出身後ドイツ留学、帰国後コンサート等、積極的に演奏活動を続けている小林秀美さんをお迎えし、「小林秀美コントラバス・コンサート」と題し、ピアノ伴奏は太田聡美さんにお願いしました。

コントラバスは一番低音の弦楽器であまり目立たない存在で、ソロの演奏は珍しいです。深い響きでこころが癒される音色で、演奏の合間には楽器の説明や楽曲の解説があり、より一層理解を深めることができました。

演奏曲目作曲

*アリオーソ バッハ

*シチリアーノ パラデイス

*スペインのセレナード ビゼー

*ゴイエスカスの間奏曲 グラナドス

*トロイメライ シューマン

*愛の挨拶 エルガー

*無伴奏チェロ組曲第一番より バッハ

*夢 ボッテシーニ

*小さなワルツ クーセヴィッキー

*エレジー ボッテシーニ

*チャルダッシュ モンテイ

アンコール曲は、サンサーンスの「白鳥」と ご自身の作曲の「青空」の2曲でした。

最後の曲のチャルダッシュは本来ヴァイオリンの曲ですが、昨年のコンサートではマンドリンの演奏で聞き、今年はコントラバスでした。 楽器が違うと同じ曲でも全く印象が異なりました。

演奏の後は集合写真を撮り、松本恒司会長の 挨拶、太田 稔先生の乾杯の発声で宴が始まり ました。今年は小さいお孫さんの参加もあって にぎやかでした。各テーブルでは学生時代のク



ラブ活動の話やオフレコのここだけの話で盛り 上がっていました。

富岡 曄先生のお世話で毎年趣向をこらした コンサートが楽しめている事に感謝し、来年ま た会えるようにと別れをおしみながらお開きと なりました。

参加者

中津川直人・ご家族(高20期) 内田 実・ご家族(学12期)太田 稔(学12期) 中部瞭子(学13期)大澤 直(学14期) 島田眞久・ご家族(学14期) 今村喜久子(学17期)岡田勝彦(学17期)

今村喜久子(学17期)岡田勝彦(学17期) 竹内宏一(学18期)奥村正治・ご家族(学20期) 上原春男(学21期)岡田豊子(学21期) 大藪博・ご家族(学22期)福野興三・ご家族(学23期) 丸尾馨・ご家族(学22期)梶野興三・ご家族(学23期) 竹中洋・ご家族(学23期)西本孝・ご家族(学23期) 森本博子(学24期)浅野明美(学25期) 松本恒司・ご家族(学26期)水谷均・ご家族(学26期) 細井順(学27期)蘆田潔(学28期) 北岡治子(学28期)岩野正宏(学35期) 柏木元実(学39期)中部奈美(学47期)





-8-

支部だより●●●●

仁泉会奈良県支部

文責/仁泉会奈良県支部 庶務担当 松村典彦(学34期)

去る 2018 年 8 月 5 日 (日)、蒸し暑い日でしたが奈良公園内の猿沢池畔にある「飛鳥荘」で第 46 回仁泉会奈良県支部総会を開催いたしました。

現在の庶務・会計のメンバーにとって4回目の総会となりますが、庶務の仕事は私の3期上の山下正人先生(学31期)と担当、会計は私と同期の桶田正成先生が担当しています。当支部では毎年2月に役員会、8月に会員皆が集まる

総会と年に2回会合がありますが、いつもその 1週間前と1カ月後に3人で集まり、会の運営に 関する事は勿論のこと、日々の診療の事、学生 時代の事…色々な話に花が咲き、昔の事を懐か しく思いながら楽しく? 打ち合わせしていま す。

さて、総会では、物故者への黙祷に続いて、 西浦孝彦支部長(学13期)の挨拶、長寿の祝い(高 14期飯岡諒一先生が99歳白寿、学1期忠岡紀 先生が90歳卒寿、学12期杉原洋一先生が80歳 傘寿)、ゴルフ部の活動報告、本部総会の報告 および監事交代(学16期森 志郎先生→学30期 山田全啓先生)など、山下先生から庶務報告が されました。そして今回、新たに学43期宮崎 眞和先生(奈良県総合医療センター頭頸部外科 部長)、学50期錦織直人先生(一路会錦織病院



最後列左から) 錦織直人 (学 50 期) 宮崎眞和 (学 43 期) 山本保範 (学 27 期) 植山正邦 (兵庫医大 1983 年卒) 森岡淳夫 (学 32 期) 尾崎誠重 (学 43 期) 桶田正成 (学 34 期)

3列目左から)山田眞一(学 22 期) 奥田隆章(学 24 期) 石﨑英介(学 45 期) 松尾隆広(学 39 期) 出口 潤(学 37 期)森本 守(学 42 期) 辻本達寛(学 42 期)

2列目左から)松村典彦(学 34 期) 平尾容子(学 46 期) 辻口比登美(学 33 期) 河原邦彦(学 45 期) 山田全啓(学 30 期) 久保光彦(学 24 期) 橋本恵介(学 42 期) 山下正人(学 31 期)

前列左から) 枡岡 進(学 8 期) 北浦 泰(学 15 期) 小延知暉(学 1 期) 寺崎文生(招聘講師 学 31 期) 西浦孝彦(学 13 期) 杉原洋一(学 12 期) 石崎雅子(学 14 期) 久保史牛(学 20 期) (敬称略 院長)のお二人の先生が入会され、挨拶して頂きました。次に、総会議事に移り(議長代理学22期山田眞一先生)、慶弔規定の一部修正の確認、会計報告がされました。今年は年会費の振り込みが例年に比べて多少、少なかったようですが現在の会計事情としては悪くない状況にあります。さらに、どの支部もそうだと思いますが執行部役員の先生方の高齢化のため、来期から支部長、副支部長の3名が交代されることになり、後任の先生方も決まりました。

次に、恒例の特別講演には、母校大阪医科大学循環器内科専門教授、医学教育センター長の寺崎文生先生(学31期)をお迎え致しました。当初予定しておりましたタイトル「実地医家に役立つ循環器診療のコツ」を変更して『心臓サルコイドーシス ~今、何故、注目されているのか~』というタイトルでご講演いただき、大変勉強になりました。

寺崎先生は、日本循環器学会その他学会の合同研究班の班長として 2016 年版心臓サルコイドーシスの診療ガイドライン作成に大変ご尽力され、昨年、3年がかりで完成にこぎつけられました。その内容は、PDFファイルでホームページ上に公開されており、誰でも容易にダウンロードでき、閲覧することができます。75ページに渡り、事細かに記載されており、これを熟読すれば最新の知識を習得でき、その道の大家になれるのではないかと錯覚する程であります。

講演ではまず、ラプラスの法則を踏まえたバチスタ手術(左室縮小形成術)の様子を実際の動画を見ながら説明して頂きました。手術名は皆さんも映画、TV等でご存知かと思いますが映像の中でザックリと心筋が切除される、臨場感あふれるその様(さま)に改めて感動を覚えました。勿論、術者はご高名な須磨久善先生(学23期)であります。この症例では左室駆出分画(LVEF)が11%から38%に改善しております。左室形成術症例120例の基礎心疾患を検討した葉山ハートセンターからの報告では大半の症例(96例)が特発性拡張型心筋症でしたがうち8例もの症例がサルコイドーシスによるものだったそうです。この結果から寺崎先生は、

取り組むようになったという経緯をお話されました。

第49巻第6号

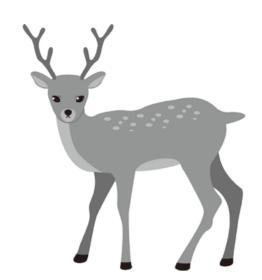
ご講演の中で、先天性梅毒のハッチンソン徴 候で有名な英国の内科医 Jonathan Hutchinson らが 1869 年に初めてサルコイドーシスの皮膚 病変を報告し、本邦では東大の竹谷先生が 1921年に初めて本症の肺病変を報告されたこ と、サルコイド (sarcoid) という名前の云わ れは、sarco がラテン語で「肉」を、oid は「~ 類似の一を意味しており、したがってサルコイ ドーシス (sarcoidosis) とは、「肉のようなも のができる病気 という意味であること、本邦 では中高年の女性に多く、心臓病変や眼病変が 多いこと、リンパ節、眼、皮膚、肺、心臓、筋 肉など全身の諸臓器に乾酪壊死を認めない類上 皮細胞肉芽腫が形成される指定難病であるこ と、病因として1型 helper T 細胞の関与、IL-1、 IL-12、IL-18 などの炎症性サイトカインの関与、 さらに、Propionibacterium acnes (アクネ桿菌) の関与が言われているが未だ明らかでないこ と、心臓病変に関して肉芽腫性病変が変性・線 維化し、その部位が focus となり不整脈の原因 となっていること、マクロファージ活性化から 血清リゾチーム値・ACE 活性の上昇・・・な ど詳細にお話をお伺いしました。

講演の後半は、症例をいくつか挙げて病歴、 血液検査所見、心エコー図検査を含む種々の画 像検査の結果を提示され、大変興味深く拝見し ました。悪性リンパ腫の疑いあるいは眼ぶどう 膜炎から本症と診断されたケース、経過観察中、 右脚ブロックの新たな出現がみられ精査の結 果、本症と診断されたケース、心エコー図検査 では心室の局所壁運動異常、心室壁の形態異常、 とりわけ心室中隔基部の菲薄化所見の特異度が 高いこと、本症におけるGaシンチの精度は低 いが心臓造影 MRI 検査(遅延造影所見) およ び FDG-PET 検査(異常集積所見)が最近、大 変有用とされていること、心筋生検での組織診 断率は約20%と極めて低いこと、病期が進行 した薬剤抵抗性心不全に対して心臓再同期療法 (СГТ) を行ったケース、画像診断技術の進 歩によって心臓限局性サルコイドーシスの方が 少なからずおられること、自然改善例もあるこ

-10 -

と…等々、お話されました。治療薬として一般に副腎皮質ステロイド薬が使用されますが無症状のため服用を拒否し、数年後に突然死された症例の話を聞きながら、治療上の困難さと同時に、致死性不整脈をきたす心臓サルコイドーシスの存在は予後を左右する極めて重要な事と改めて認識しました。

今回、32名の出席を得ておりますが次回も盛会となるよう期待しつつ、古都奈良の燈花会イベントのためライトアップされた猿沢池畔の風情を味わいながら、帰路につきました。



東雲出張版

※「東雲」は文芸部の 部誌のタイトルです。



僕は、そして僕たちは どう生きるか 著者/梨木香歩

昨年大いに話題になった本に『君たちはどう生きるか』があります。今回紹介するのはそれを受けて書かれた『僕は、そして僕たちはどう生きるか』です。著者は『西の魔女が死んだ』で知られる梨木香歩さん。

主人公の「コペル」は叔父の「ノボちゃん」、 不登校の親友である「ユージン」、幼い頃の知り 合いの「ショウコ」達と様々な出来事がおこる一 日を過ごしていく中で、過去の出来事を思い出し たり、意見を交わしあったりすることにより、人 間が一人で生きることはできない存在であること を自覚します。梨木さんの本によく見られる植物 の描写をふんだんに交えつつ、中学生の心情を中 学生の目線で書ききる手腕は唸らせるものがあり ます。

自分たちがどのように生きたいのかわからない 人が増えている現代。この本は人生の道標になっ てくれるわけではありません。しかし人生の振り 返りの補助になってくれます。自分の居場所が見 つからない人、自分の人生の意味を考え直す人。 そんな人たちにこそこの本はふさわしいでしょ う。 医学部 3 回生 文芸部 田中章彦

仁泉ひろば

平成 30 年 11 月 1 日発行

jinsen-park

第 31 回大阪医大女医会 各科医療勉強会

文責/中林まゆみ(学 29 期) 馬詰ひとみ・大槻美弥(学 36 期)

大阪北部地震を直前に受け開催が危ぶまれましたが、怪我(軽症)や後始末に追われて不参加を余儀なくされた4名を除く34名の出席を得て盛会のうちに終えることができました。

この会の発起人である丸山優子先生(学 12期)による開会の辞に続き、各科医療勉強会では母校:大阪医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室専門教授 萩森伸一先生(学 38期)に、『顔面神経麻痺の診断と治療』について解剖・基礎から治療・過誤支配予防目的のリハビリ等に至るまで、詳細かつ理解し易いご講演を賜りました。

保坂景子先生(学10期)による乾杯の音頭で始まった会食の間は談笑が絶えず、美味しい食事に舌鼓を打ちながら思い出話や近況報告に花が咲きました。

今回は、昭和36年卒(学10期)から平成23年卒(特60期)まで実に3世代?に亘る交流を深めることができました。遠路を福井県や岐

阜県から来阪の会員、さらには仁泉会特別会員 (他大学卒業)の先生方3名の初参加も得て、 和やかな雰囲気に名残を惜しみながら閉会とな りました。

次回、2019年6月(予定)の再会を楽しみに しております。

参加者氏名(敬称略)

岡島明美 (学 10) 保坂景子 (学 10) 丸山優子 (学 12) 今村喜久子 (学 17)

青山文代(学21)中西博子(学22)

長谷川真知子(学26)小松原千鶴子(学28)

萩原暢子(学 28)森田利江(学 28)

小嶋範子(学29)中張裕子(学29)

中林まゆみ (学 29) 寺崎由香 (学 32)

兜坂 泉 (学 32) 大森敦子 (学 33)

田中啓子(学33) 馬詰ひとみ(学36)

大槻美弥 (学 36) 真多浩子 (学 36)

祐森弘子(学 36)池田裕美(学 38)

北村里恵(学38)相馬葉子(学38)

本田恭子(学 38)中村佳預子(学 39)

神吉理枝(学44)神吉佐智子(学48)

中平淳子(学 52)越智 薫(学 57)

宮前有子 (特 25) 河原みどり (特 40)

塚本 恵 (特 60)



仁泉ひろば

jinsen-park

バドミントン部 創部 40 年 生い立ちと記念総会

文責/一ノ名 正(学31期)

大阪医科大学バドミントン部は今年で創部 40 年を迎えました。クラブの中では歴史は浅く、諸先輩方におかれましてはご存じない先生 も多くいらっしゃるかと思い、その生い立ちおよび創部 40 周年記念総会を仁泉会ニュースに 投稿しました。

バドミントン部は昭和52年(1977年)、当時 2回生であった学31期の有志が中心となり、同 好会として産声をあげ、翌年のキャプテン会議 において同好会から部に昇格しました。

時を同じくして教養部に体育館が新設され、 伝統あるバレーボール部やバスケット部、ハン ドボール部とともに活動拠点になりました。

主要な試合は西医体、東海近畿大会、近畿医 歯薬大会があり、さらに近畿医歯薬新人戦やさ わらぎオープンといった大会も開催されていま すが、これらは大阪医科大学が発祥の地であり ます。創部当時は他クラブとのかけもち部員に も支えられ、マイナー扱いされていましたが、 創部数年後には西医体において3位になるなど 優秀な成績を収めるようになりました。現在では現役部員が56人の大きなクラブに成長しました。大会は団体戦に加え個人戦もあるため、全員参加型の試合で構成されており、それぞれが試合に負けないようにお互い切磋琢磨して日々練習に励んでおります。

さて、本年が創部 40年という節目の年であったため、平成 30年 9月1日 (土曜日)、ホテルグランヴィア京都 (源氏の間) において、バドミントン部創部 40 周年記念総会を開催致しました。

出席者は OB、OG 総数の約4割にあたる103 名であり、幹部学年の学生や看護 OG (3名) も参加しました。来賓挨拶として名誉部長であ る高橋宏明先生(大阪医科大学名誉教授、耳鼻 咽喉科教室)が、急用で欠席され、一ノ名がメッ セージを代読させていただきました。古谷榮助 名誉部長(大阪医科大学名誉教授、化学教室) のご祝辞、林 秀行教授(化学教室)による乾 杯のご発声のもと祝賀会が始まりました。

同窓会的な横の関係、同門会的な縦の関係だけでなく、斜めの関係?すなわち、創部にあたってお世話になった菅本一臣大阪大学運動器バイオマテリアル学講座教授や看護部OB、斎藤昌久先生(本学生命科学講座生理学教室)などのゆかりのある先生方にも参加していただ



き、思い出だけではなく、未来を見つめる話を 聞かせていただきました。残念ながら所用でご 参加いただけなかった現部長である玉置淳子教 授(衛生学・公衆衛生学教室)や大阪大学バド ミントン部の学生から本学学生部員にも心温ま るビデオレターをいただきました。

会場には現役時代の懐かしい写真や部誌の閲覧もあり、とくに写真は当日持参のものを展示するとともに会場でもスクリーンに放映するといった昔では考えられなかった手法で研究会さながらの演出でした。

記念総会の最後には事務局である山田 誠先 生 (学 46 期)、神吉佐智子先生 (学 48 期)が 10年後の50周年記念総会にかける意気込みを 述べ、今後 OB、OG になるであろう?100人 と今回参加できなかった OB、OG 部員を参加 を呼び掛けるべく努力するという熱いメッセー ジを胸に村尾 浩先生 (学 37 期)の一本締めを 最後に閉会の運びとなりました。

会場を後にする参加者は満面の笑みに包まれ

ており、充実した時間を過ごしたことと思いま す。次回はより多くの参加を!





三六会(昭和40年卒業)クラス会のご案内

三六会(昭和 40 年卒業)同窓会を下記の通り開催いたします。 万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日時:2019年5月11日(土)12日(日)

場所:帝国ホテル大阪

₹530-0042

大阪市北区天満橋 1-8-50

2 06-6881-1111

幹事 島田眞久、福永 晶、藤井正徳

仁泉ひろば

jinsen-park

平成 30 年大阪医科大学 香川県人会開催される

文責/萩森伸一(学38期)

9月22日(土)、平成30年大阪医科大学香川 県人会が、摂津富田の「きんなべ」で開催され、 平成最後の県人会ともあって、23名と過去最 多の参加者で盛会になりました。大阪医大では 昭和50年代に、四国4県合同の「四国県人会」 が催されていましたが自然消滅、その後平成7 年に香川に縁のある人たちで「大阪医科大学香 川県人会」が結成され、以後毎年一度の集まり が20年以上続いています。メンバーは香川県 出身の先生や学生をはじめ、香川大卒業、香川 の病院に勤務した経験がある、両親が香川出身 などかなり緩い繋がりで構成されています。

毎年学生の参加もあり、今回は6回生の前田君、5回生の川西君、4回生の坂東君が出席してくれました。これからもできるだけ多くの学生に参加してもらい、その中から将来大阪に残り、母校の発展に尽くしてくれる人がでてくることを期待しています。また今回は仁泉会香川支部長の石田達也先生にもお越しいただき、大阪医

大出身の先生方の香川県での活躍の様子を伺い、大変嬉しく思いました。

「きんなべ」の美味しいしゃぶしゃぶを食べながら、各々が近況報告も兼ねて自己紹介、そしてうどんや高校野球、体力づくりの話などであっという間に予定の3時間が経ってしまい、記念撮影をして散会となりました。

このような楽しい香川県人会を毎年開催しています。香川県に少しでも縁のある先生方、私までご連絡いただき、来年の会にはご参加くださいますようお願い致します。

当日参加者(敬称略、卒業年・学年順) 島田眞久(学14期)阿部宗昭(学15期) 米田博(学28期)石田達也(学28期) 小田明彦(学29期)村尾仁(学32期) 宇田るみ子(学33期)瀬尾崇(学35期) 浜直(学35期)桑原宏子(香川医大S62卒) 赤木弘之(学38期)馬場一郎(学38期) 萩森伸一(学38期)藤原憲太(学39期) 小嶌祥太(香川医大H4卒)村越太(学51期) 中平淳子(学52期)兼竹博文(学65期) 峯敦(金沢医大H29卒)金城碧(香川大H30卒) 前田和人(医学部6年)川西真明(医学部5年) 坂東拓人(医学部4年)



仁泉ひろば

jinsen-park

平成 30 年度大阪医科大学 ヨット部 OB 総会

文責/石﨑英介(学45期)

平成30年度ヨット部 OB 総会が、平成30年 8月25日土曜日 ANA クラウンプラザホテル大 阪にて開催されました。

ここでヨット部 OB 会の経緯について少しご 説明しますが、ヨット部 OB 会は古くから存在 していたものの、一時期活動が停滞していまし た。その影響もあってか、最盛期には 20 人以 上を数えた現役部員も徐々に減少し、最少時に はわずか 2 人となり、部の存続の危機を迎える に至ってしまいました。

しかし平成23年、先代部長の今井雄介先生のご逝去をきっかけに、再びOB会の活動を再開する機運が高まり、名簿整備・会則作成などの準備を経て平成24年に久しぶりのOB総会を開催、OB会長梶野興三先生(学23期)のもと、役員として本学形成外科教授の上田晃一先生(学33期)、会計監査に前村憲太朗先生(学35期)、会計に石﨑英介(学45期)、幹事役員に中島祐介先生(学53期)を選任、以後毎年8月のこの時期にOB総会を開催しています。

その後、ながらく OB 会長を務めていただい ていた梶野興三先生が平成 26年でご勇退され、 後任には卒後 OB となっても毎回のように練習に参加し現役部員のサポートを続け、OB 会の活動再開にも尽力してくれた中島祐介先生がOB 会長に就任し現在に至っています。

また平成28年は竹政伊知朗先生(学42期)の札幌医科大学消化器・総合、乳腺・内分泌外科教授就任、平成29年は相馬義郎先生(学36期)の国際医療福祉大学薬学部・基礎医学研究センター教授就任と二年続けて祝賀記念を兼ねて開催しました。

さて、本年の OB 総会は、とくにこれといったトピックもなかったためか OB は 16 名とやや参加者数が少なくなりましたが、それを補って余りある喜びとして選手 7 名、マネージャー4 名の計11名の新入部員を迎えました。やはり現役部員がいて部が存続しなければ OB 会も盛り上がりませんので、OB 会としても引き続き現役部員のサポートを続けて行くという方向性を OB 総会でも再確認しました。総会に続いて隣室で懇親会が行われ、現役部員の自己紹介や OB の先生方の近況報告などをいただき、旧交を温めました。

近年の OB 総会の課題は、毎年出席いただいている先生方も多数おられるのですが、ややメンバーが固定化していることです。とくに若い世代の OB の方の出席がなかなか得られず、勤務上なかなか都合がつきにくく、参加したくてもできないところもあるのだろうと推測されま



す。また、これまで参加されたことのない先生におかれてはなかなか敷居が高いところもあるかもしれません。しかし、来年はヨット部創部40周年の記念の年になり、特別な企画も構想中です。日程等詳細は追ってご連絡いたしますが、来年は近しい学年の先生方をお誘い合わせの上、ぜひこぞってご参加いただければ幸いです。

出席者(敬称略)

梶野興三(学23期)上田晃一(学33期) 杉本裕宣(学38期)高木雄久(学39期) 江村成就(学39期)池田欣生(学44期) 髙橋 元 (学 44 期) 朝子晃憲 (学 45 期) 石﨑英介(学45期)可児弘行(学45期) 高橋 猛 (学 49 期) 西山浩司 (学 49 期) 白石将史(学50期)中島祐介(学53期) 中島三和(学53期)楢林賢(学53期) 現役部員:齊藤駿介(医学科6回生) 濱口拓哉 (医学科6回生) 澤村栄鳳 (医学科4回生) 奥田悟之(医学科3回生)小原圭由(医学科3回生) 任 聿輝 (医学科 2 回生) 池田 要 (医学科 1 回生) 池田裕菜(医学科1回生)高田真帆(看護学科1回生) 平尾まこ(看護学科1回生)福井彩乃(看護学科1回生) 宮崎由奈(看護学科1回生) 荒川すみほ(看護学科1回生) 木谷江里加(看護学科1回生)塚本いずほ(看護学科1回生) 橋本あい(看護学科1回生)







役員交代

〔奈良県支部長〕

前支部長 西浦孝彦先生(学 13 期)

新支部長山下正人先生(学31期)

仁泉ひろば

jinsen-park

祝・大阪医科大学競技スキー部 西医体総合 2 連覇

文責/東野正明(学49期)

平成29年度の第70回西日本医科学生体育大会(西医体)冬季大会において、大阪医科大学競技スキー部が男女総合優勝を達成しました(写真1)。男女総合優勝は昨年に続く2年連続であり、女子部においては3年連続優勝であります。手元に残っている資料では、1961年(第13回大会)以降、大阪医大競技スキー部は今大会で男女ともに4回目の優勝であります。男女総合2連覇は、過去の西医体冬季大会においては1982年~83年に関西医大が達成して以来、2回目の快挙であります。おめでとうございます。

西医体の冬季大会の種目は競技スキーしかありません。東医体には競技スキー部のほかにアイスホッケー部があるようです。競技スキー部の西医体では、山の斜面に旗を立てて、その間を滑りぬけ、タイムを競うアルペン競技と、細

長い板を履いて山道を登り下りして、タイムを 競うノルディック競技があります。最近はノル ディック競技の中にも10kmの長距離種目(女 性は3km)や継走競技(4人のリレー方式) に加えて、短距離で速さを競う1kmのスプリン ト競技もあります。特に継走競技は、大学対抗 で行われ、唯一の団体競技とあって、毎年非常 に盛り上がります。それぞれの成績上位者にポイントを与えられ、その合計ポイントを大学間 で競います。

写真2は第19回大会(1967年)に大阪医大競技スキー部が野沢温泉村で西医体の主幹をした時の参加賞のバッジです。これは今年、叙勲(瑞宝小綬章)を受けられた青木泰亮先生(学17期)より拝借いただいたものです。この時代よりスキー板の性能は格段に良くなり、技術も格段に向上し、スキーウェアも変わりました。私がゲレンデでスタート台に立っていた1990年代後半にカービングスキーが登場し、昔は200cmほどあったスキー板も今や160cm程度にまで短くなっているようです。時代は変われど、雪国ではない大阪医大が白銀の舞台で結果を残すことは、今も昔も容易なことではありません。



写真1

大阪医科大学仁泉会ニュース 大阪医科大学仁泉会ニュース 平成 30 年 11 月 1 日発行 第49巻第6号 平成 30 年 11 月 1 日発行 第49巻第6号

春から秋までは、陸上での体力づくりに加えて、 現在はアスファルトの上でスキーブーツやノル ディックシューズを履いて練習ができる器具を 用いて練習を重ね、イメージトレーニングもお こなっています。様々な練習をする中で医師と して必要な体力を養い、シーズンに入ると自然 の厳しさと向き合うことで気力を養い、合宿中 の共同生活で協調性を養います。このように競 技スキーというスポーツを6年間続ける中で身 体的にも精神的にも十二分に鍛えられます。6 年間で先輩後輩そして同輩と時にはぶつかり、 時には協力し合い、時にはライバルとして、切 磋琢磨します。こうやって入部時にはあどけな かった青年も大学6年間のクラブ生活を通し て、人間としてそして医師として必要な要素を 身に付けていきます。私の個人的な経験からも この大学のクラブ活動は非常に有意義なもので あったと感じています。今の競技スキー部員は それに加えて、西医体総合優勝という最高の結 果を得られていることは、非常に喜ばしいこと

であり、大変な自信に繋がっているものと思い ます。

くれぐれも大怪我のないように、充実したク ラブ生活を送り、たくさんの経験を得てもらい たいものです。これからも一OBとして陰なが ら応援をしていきたいと考えています。



写真2



このたび学部 52 期生の同窓会を下記開催致します。

ご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます。ご案内を往復ハガキにて 10月にお送りしております。お返事がまだの先生はご返信よろしくお願い致 します。

記

日時: 平成 31 年 1 月 19 日 (土)

受付:17:30 開宴:18:00 ※開宴前に集合写真撮影。

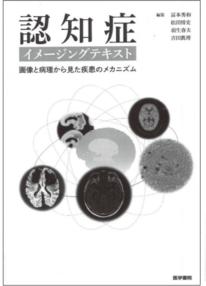
場所:ホテル阪急インターナショナル4階「花風の間」

大阪市北区茶屋町19番19号

TEL: 06-6377-2100

会費:15,000円





「認知症イメージングテキスト」 画像と病理から見た 疾患のメカニズム

松田博史 国立精神・神経医療センター脳病態統合

羽生春夫 東京医科大学高齢総合医学分野 主任教授

櫻井博文 東京医科大学高齢総合医学分野 教授

佐藤正之 三重大学大学院認知症医療学 病院教授

佐藤典子 国立精神・神経医療研究センター

病院放射線診療部 部長

吉田宣理 爱知医科大学加齢医科学研究所 教授

陣上直人 京都大学大学院初期診療・救急医学分野

木下彩栄 京都大学大学院人間健康科学系専攻

在宅医療看護学分野 教授

冨本秀和 三重大学大学院神経病態内科学 教授

愛知医科大学加齢医科学研究所 准教授

脇田英明 藤田保健衛生大学七栗記念病院内科 教授



執筆者一覧

イメージングセンター センター長

大谷 良 国立病院機構京都医療センター神経内科

医長

杉山淳比古 千葉大学大学院神経内科学 特任教授

今林悦子 エーザイ株式会社 D-TIE クリニカルリード

特定病院 助教

髙橋牧郎 大阪赤十字病院神経内科 部長

名古屋大学大学院医学系研究科神経内科 餐場郁子 国立病院機構東名古屋病院神経内科・

リハビリテーション部長

櫻井圭太 帝京大学放射線科学講座 准教授

田村麻子 三重大学大学院神経病態内科学 助教

大阪医科大学仁泉会会員の皆様へ

仁泉会会員の先生方に於かれましては、益々、 御健勝のことと御慶び申し上げます。

脳卒中、認知症の分野で、専門医として、 神経画像と神経病理の臨床・研究に従事して きた著者にとって、テクノロジーの進展とと もに、両者の距離が近くなってきたことを強 く感じています。神経画像は、神経病理や病 態を映す鏡であり、また、高磁場 MRI は、遺 伝子やタンパク発現の変化を推測する手段と なりつつあります。

本書は、三重大学大学院神経病態内科学教授: 冨本秀和先生を中心に、執筆者一覧に明記さ れた、それぞれ我国を代表するメンバーで構 成されています。

本書が超高齢化社会の大きな課題である認 知症の専門的診断の一助となり、認知症診療 が一層、発展することを願っています。

なお、本書は、2018年日本神経学会総会の 推薦図書に選ばれました。

国立病院機構京都医療センター脳神経内科医長 京都大学臨床神経学講座 臨床教授

(日本神経学会·日本認知症学会 専門医、指導医) 学40期(平成3年卒)大谷 良



大阪医科大学仁泉会ニュース 大阪医科大学仁泉会ニュース 平成 30 年 11 月 1 日発行 第49巻第6号 平成 30 年 11 月 1 日発行 第49巻第6号

一切抜





ての後、日本で花開いた950年代に研究が頓地 **何むため、入院は必要な** 別は1回、しかも短時間 NCTはアメリカで

都大学複合原子力科学研特に関西の大学では、 戦略第一弾として、ロシア牛には安倍内閣の医療輸出 CT用加速器は、2013企業が開発した小型のBNとして脚光を浴び、日本の ていないため保険収載され 療機器としての認可を受け BNCTの装置はまだ医 よって有効性や安全性を検ていません。現在、治験に

保険収載となるよう、ま今後は他のがんについて

、繰り返し照射できる胞を選択的に破壊でき んなどで

にがんの治療に役立てたいこれまで治療成績の悪かっ

する性質がある「5—

後はセンタ

-が拠点と

いかな

開発の背景には、

悪性脳

そこで、20年近く臨床研究に携わり、脳腫瘍に対しては世界一の症例数を持つわれわれが名乗りを上げ、今年6月、地下1階、地上今年6月、地下1階、地上の振びという。

研究と + 教育の拠点 ワード

治療を目指す

悪性度高く進行も早い「神経膠芽腫」 根治がかなう未来を描いて

現在、治験に

摘出度を 機能

も守る





機能を温存しながら、腫瘍悪性脳腫瘍の手術では、

療への取り組みを。 ―脳神経外科教室のがん治

ています。しかしまだ根治 のおよそ1・5倍へと延び のおよそ1・5倍へと延び 私たちもいろいろとて 非常に難しい挑戦で至っていないのが現状

★★★2018 年 8 月 20 日付東海・関西・関東医事新報に黒岩敏彦先生(学28 期)の記事が掲載されました。★★★

高いとされている神経膠芽 高いとされている神経膠芽 上に浸潤して、どれだけ切 上に浸潤して、どれだけ切 上に浸潤して、どれだけ切 上に浸潤して、どれだけ切 上に浸潤して、どれだけ切 上に浸潤して、どれだけ切 上に浸潤して、どれだけ切 上に浸潤して、どれだけ切 鏡で確認しながら取り除き赤色に光った腫瘍を、顕微赤色に光った腫瘍を、顕微 、新しい薬の登場など新改善していませんが、近

たな治療も少しずつ出てき

ターは、開設されて5年。 ンター長を務めるがんセンンター長を務めるがんセン 大阪医科大学脳神経外科 大阪医科大学 脳神経外科学教室 センター つな が り で強めた と発信力

摘を余儀なくされてきた浸れまで膀胱(ぼうこう)全 国トップクラスですし、こ下手術での年間手術数は全

がんセンター設立の経緯

捉療法)」の拠点となる関西

大腸がんの高度な腹腔鏡

NCT(ホウ素中性子捕牛度は、次世代がん治療

一つ一つをターゲットにし細胞は壊さない、「がん細胞影響を与えません。がん細胞がなない、「がん細胞影響を与えません。がん細胞がある。 核反応を起こしてがん細胞を照射。ホウ素と中性子が を照射。ホウ素と中性子が に満し、体外から中性子綽 破壊する治療法が「BN

黒岩 科大学附属病院の病院長に科は2012年に大阪医 の治験も始めて 敏彦 た。BNCTの現状は。医療センターが誕生しましを療むの現状は。 がん細胞だけ

に取り込ま



関

西が 世界をリ 次世代 治療、 本格

始



BNC

関西中心に発展 換会も年2回ほどのペー回開催。他病院との情報

のつながりが強化さ

教育部門なども、このセン啓発などを実施する広報・ 診療拠点病院との連携など各診療科間、また他のがん 室、市民公開講座によるがん登録を推進するがん登 がん相談支援セ いるメリットは下から5年が過ぎ 緩和ケア

支部会・クラス会開催にあたって

支部会・クラス会開催にあたり、ご案内発送や出欠の集計等を仁泉会事務局にて お手伝いさせていただきます。お気軽にご相談ください。

TEL / 072-682-6166 FAX / 072-682-6636 e-mail / jimu@jinsenkai.net

-22-

-23-

新聞切抜

ひょうごの病院 57



木戸上洋一(1980年大阪医科大卒 同大神経精神医学教室助手、新淡路病院 診療部長を経て90年から同病院長)

電話番号 ☎0799・22・1534 開院 1961年 病尿数 240床

医前缀 男性5人

診療剤 精神科、心療内科

主な医療職 看護師72人、薬剤師3人、 作業療法士6人、精神保健福祉士7人、 臨床心理士3人、管理栄養士2人

主な施設など、精神科デイケア、訪問看 護ステーション、淡路障害者生活支援セ ンター、グループホーム、淡路市立障害 者福祉施設、生活訓練施設、障害者地域 活動センター

病院の強み淡路島の精神科中核医療機 関として、心理カウンセリングや心理検 査、集団精神療法などを実施。学校や保 健センターでの心理面接、発達相談など で地域の精神保健を支援している。

24時間365日態勢の急性期治療病棟も 備え、安全上の理由で精神障害者が緊急 入院する「措置入院」にも対応する。

認知症対策では専門病棟を設け、島内 の老人施設やケアマネジャーと連携して 治療やケアに取り組む。合併症が起きた 時には、県立淡路医療センター(洲本市) や地域の内科・外科とも協力する。

退院した患者が地域で暮らすためのフ オローも、地域連携室や障害者支援セン ターで実施。グループホームやショート ステイ先の確保に加え、精神科に特化し た訪問看護ステーションの整備、デイケ アでのリハビリテーションプログラム、 病気の当事者・経験者同士らで支え合う ピアサポートにも力を入れている。

院長のメッセージ 増加傾向のうつ、認 知症、発達障害に加え、統合失調症やア ルコール依存症など、多岐にわたる専門 分野に対応します。島内の病院精神科や



メンタルクリニックと 定期的な会合を持ち、 それぞれの得意分野を 確かめ、連携して治療 に当たることも可能で す。精神疾患は特別な 人だけがなるものでは なく、回復できるし、

職も失わずにすみます。患者が得意なこ とを生かして働き、治療に専念もできる 安心な暮らしの実現をサポートします。

新淡路病 医 0 中

★★ 20 8年 9 11 る新淡路病院の紹介記事が掲載されま

した。

 \star

*

新聞に木戸 上洋 先生 (学29期) が院長をされて

新聞切抜

性別適合手術 公的保険の対象に ホルモン療法 併用は自己負担

ない」。性ホルモン製剤をのまま治療せず後悔したく

心の性に体の性を近

療法を始め

で8月中旬

づけるホル

現状の性同一性障害の治療の例 岡山大病院のホームページから (FTM) (MTF) 体が男性、 体が女性、 心が男性 心が女性 乳房切除術 男性ホルモン(自由診療) 女性ホルモン(自由診療) 乳房切除術 子宮·卵巣 摘出術など 精巣摘出、 陰茎形成術 造膣術など

が認められた人の数

12

600

200

師から聞かされた。 まま。ホルモン療法を受け ら性別適合手術が保険適用 由診療を併用する「混合診 負担になってしまう、と医療」となり、手術代も自己 てしまうと、 になると知った。 後回しにし、 ホルモン療法 性別適合手術を受けたと見 半数以上はタイなど国外で別を変えた人は約7千人。 込まれている。

だが、「40歳を前に、こはして来なかった。

してくれるのを待ち、

違和感を持ちながら生活し

(38)は、女性という性別に四国に住む飲食店店長

お病院が になった。 同学会による 今年4月から、手術件数 を満たし、GI 定する医療機関で、 性同一性障害特例法で性別変更 岡山大病院のほか 数カ所あると D学会が認 保険適

授(精神神経科)は「(病性ので正式決定される。 があるだろう」と話す。かあるだろう」と話す。があるだろう」と話する必要があるだろう」と話する必要があるだろう」と話す。 つという世界的な流れに沿気というより)多様性の一

06

科医の厳密な診断を求めるいっため、これまで通り精神いため、これまで通り精神いため、これまで通り精神にある。 (心の性を)診断できる

法を始めるという。 ホルモン療

ID)」の治療として、子宮や精巣を摘出するなど の性別適合手術が、4月から公的医療保険の対象と

体の性と心の性が一致しない

子宮や精巣を摘出するなど
多しない「性同一性障害(G

法にも保険適用を求める声が出ている。

合診療

れまでに国内で戸籍上の性

巣をとったり、

と、保険が効かなくなる。専門家からはホルモン療

法務省などによると、こ

外科)によると、

エンダーセンター長

(形成

ただし、すでにホルモン をみられ、冒頭の店長のよ うに保険が効くケースはご く一部の人に限られる。

になる性ホルモン製剤によ

い、手術に保険が効かなくってみて調べることが一般ってみて調べることが一般の。混合診療になってしま

手術後に継続的に使うこと つくったりする手術では 膣や陰茎を 卵巣や精 こな「引き続き、ホルモン療法の保険適用に向けても訴法の保険適用に向けても訴法の保険適用に向けても訴法の保険適用に向けても訴法の保険適用に向けても訴法の保険適用に向けても訴法の保険適用に対していません。

患 から

の分類ではこれまで、性同 合まれていた。だが、6月 含まれていた。だが、6月 に公表された新たな分類案 分類案は来年5月のWHO 日本語での呼 あれば、精神科医以外で

あれば、精神科医以外で 致していないことを確認し医が決定。体と心の性が一 て診断が確定する。 医か産婦人科医が決定し、 神科医が中心の日本精神神 定の知識が いる。 人の精神科 to

名称も変更。

★★★2018 年 8 月 29 日付朝日新聞に康 純先生(学39 期)の記事が掲載されました。★★★

新聞切抜

ための追 設から申請され 同病院 R ういて、世の追跡調査」 e 5年より「骨」 一次骨折予防 В 0 界中のなどの しょう症が

組みが、 番目となる。 県内で初めて、 「骨折後の 賞を受けた (四中正) から銀賞

営協立脳神経外科病性しょう症患者を対象 を行っ 動 と称

国際財団

,EI,

肎

防

打

[宮協

立脳

神経

外

5%だった二次骨折の割 布する。 事のア 集めた約30 ジナ るど、幅広い分野から一ムは薬剤師や管理栄 てきた。 12年の調査では13 した への薬の処方や 一次骨折予防 骨折を完治 割

★★★2018 年 8 月 30 日付 神戸新聞に瀧川直秀先生(学42 期)の記事が掲載されました。★★★

は転ば

を継続してもらう工夫もこ

ボン運動」

・7%に

册号切抜

んでいる。瀧川 んでいる。瀧川

治がゴールで じょう症が原 川直秀副院長 川を動院長

はない。二次骨折を予防因の骨折は完治がゴール

と広め

日本胸部外科女性医師の会

話を定期的に

0

るか、

運動をして

る

患者

に確認する

また薬を適切に飲

(WTS in Japan)

医師の歴史は20世紀前半に遡り、初め

日や難易度別に分けて収

第12回日本胸部外科女性医師の会 開催報告 神吉佐智子

本会は、2006年に故野尻知里先生(当 時テルモハート社)とDr. Andrea J. Carpenter (University of Texas) をお招 きして第1回会合を開催して以来、毎年 胸部外科学会会期中に情報共有と会員交 流を行ってまいりました。第12回目と なる本会は、日本胸部外科学会と日本医 師会の共催のもと、第70回定期学術集 会にあわせ2017年9月28日午前7時30 分から9時まで開催し、総勢19名のみな さまにご参加いただきました。今回の特 別講演は、心臓血管外科医としてご活躍 のDr. Ourania Preventza (Baylor College of Medicine) IZ (Status of women in Cardiothoracic Surgery in the US: where we are and where we are heading」と題 したお話をいただき、第2部としてテー マを「胸部外科医はかっこいい! 一先生 方の'かっこいい'お話をお聞かせくださ い」としてディスカッサントに本学会会 員で食道外科がで専門の平松昌子先生 (高槻赤十字病院) にご参加いただきま した。

アメリカにおける胸部外科領域の女性

て開心術を行った女性医師はDr. Myra A. Loganといわれています。その後1961 年に、自身が開発した人工弁で僧帽弁置 換術を行ったことで有名なDr. Nina S. Braunwaldが女性として初めて米国胸部 外科学会専門医として登録され、1986 年にアメリカ胸部外科女性医師の会 (WTS) が設立、2015年までに274名の 女性医師が専門医を取得するに至りまし た。現在、医学部学生の50%が女性で、 外科系レジデントのうち22%が女性で すが、専門医を取得する女性は6%と少 なく、責任ある指導的地位に在任するメ ンターやロールモデルが極端に少ないこ とが原因の一つと考えられます。Dr. Preventzaは、「指導的地位につけない原 因が交渉力の欠如と考えるのは、誰もが 持っているUnconscious biasでしかな く、女性がより良い人生を歩む上で、仕 事、自覚、Work-life balance、能力に見合 った報酬、経営・指導への参入などがま だ十分に整備されていないのは周知のこ とです。当面の解決策としては、男性の



理解と援助が必要だということを男性に も理解してもらい、一定以上の指導的地 位の女性医師を増やすことが重要で す。」と力をこめて訴えられました。ま た、多様化 (Diversity) は、少数派を受け 入れること (Inclusion) から始まり、少 数派はグループを作ることが大切だとい うお話もありました。その後のディスカ ッションでは、平松先生から日本の女性 外科医師の増加状況とご自身が立ち上げ られた「消化器外科女性医師の活躍を応 援する会 (AEGIS-Women)」を魅力的な 公式ビデオ (英語版) とともにご紹介い ただきました。平松先生は、ディスカッ ションを通じてAEGIS-Womenのサポー ターとして複数名の男性医師に参加して いただいていることの重要性を強調され ました。今回は臨床研修医や医学部学生 も混えて、限られた時間でしたが意義深 い意見交換が行えました。なお、ご講演

内容や会合での写真などは、WTS in Japanのホームページ内「2017年 活動 報告書」に掲載しておりますので是非ご 覧ください。

これまで女性医師の会では、胸部外科 で女性医師が働き続けるための方策を模 索してきました。Dr. Preventzaのお話に もあったように、少数派でグループを作 ることの意義は、グループとしての意見 をまとめて執行部に要望を出すことだと 思います。そのためには一人でも多くの 先生方に会合に参加していただきたく、 参加しやすい時間帯に会合を開催するこ とも必要ではないかと考えています。ま た、ホームページを活用して、会員のみ ならず、胸部外科に興味のある若手女性 医師や医学生のみなさまに対しても情報 発信を行っていきたいと考えていますの で、引き続き温かいで支援とで指導をお 願いいたします。

★★★日本胸部外科学会 NEWS LETTER「JUST NOW JATS」44 号に 神吉佐智子先生先生(学48期)の記事が掲載されました。★★★



直近6年間の医学部入試、63大学で男性合格 率が優位

文部科学省は4日、医学部医学科を置く全国の国公私 立大学に対し実施した入試に関する緊急調査の結果速報 を公表した。直近6年間の男女の平均合格率を比較した ところ、81大学中63大学で男性の合格率が女性を上回 っていた(表)。しかし文科省によると、特定の受験者に 対して特別な加点等を行ったとの回答はなかったという。 今年度入試の合格率で、男性が女性を上回っていた大

学は57大学で、70.4%。男女差が最大だったのは東京 13~18年度の平均合格率 大学名 男(%) 女(%) 差(男/女) 32.40 26.95 北海道大学 1.20 旭川医科大学 15.16 16.49 0.92 弘前大学** 12.67 16.93 0.75 車北大学 37.85 33.41 1.13 秋田大学 30.90 28.79 1.07 山形大学 28.67 22.28 1.29 筑波大学* 25.46 1.32 群馬大学 35.40 30.74 1.15 千葉大学 35.47 30.82 1.15 東京大学 25.89 1.03 25.25 東京医科歯科大学 31.92 28.87 1.11 新潟大学*1 30.96 23.23 1.33 富山大学 21.60 18.90 1.14 金沢大学* 36.10 30.26 1.19 福井大学 30.47 33.05 0.92 山梨大学 32.94 29.09 1.13 信州大学 17.96 15.90 1.13 岐阜大学 13.04 15.60 0.84 近松医科大学 22.38 21 16 1.06 名古屋大学* 44.62 35.29 1.26 30.07 =重大学*1 34.25 0.88 滋賀医科大学 1.15 20.27 17.67 京都大学** 36.88 28.98 1.27 大阪大学 41.85 36.88 1.13 神戸大学 35.31 33.83 1.04 鳥取大学 15.88 15.89 1.00 鳥根大学 18.72 0.97 岡山大学* 31.38 23.79 1.32 広島大学 16.78 1.08 15.57 19.63 山口大学 16.53 1.19 徳島大学 35.12 40.22 0.87 香川大学 21.75 1.05 愛媛大学 15.87 0.91 17.51 高知大学 23.75 18.06 1.32 九州大学* 33.51 23.48 1.43 佐賀大学 28.20 28.00 1.01 長崎大学 29.24 1.05 能本大学* 23.00 19.00 1.21 大分大学 40.79 0.94 43.54 宮崎大学 26.21 24.04 1.09 鹿児島大学 18.70 18.27 1.02 琉球大学 22.83 24.48 0.93

医大で、男性の合格率は女性の3.11倍に上っていた。 次いで、日大が2.02倍、順天堂大が1.93倍だった。

2013~18年度の平均では男性が女性より優位だっ たのは63大学に上り、77.8%を占めた。男女差が最も 大きかったのは順天堂大で、 男性の合格率は女性の 1.67倍。昭和大が1.54倍、日大が1.49倍と続いた。

6年間連続で男性の合格率が女性より高かったのは 19大学。この中に東京医大は含まれていない。一方、 弘前大、三重大では6年間連続で女性の合格率の方が高 かった。

調査は、東京医大による入試での不正な得点調整問題 の発覚を受け、実施した。文科省は今後、各大学に対し 追加の問い合わせや訪問調査を行った上で、10月中に も最終的な調査結果を公表する方針。

	1244	13~18年度の平均合格率			
	大学名	男(%)	女(%)	差(男/女)	
公立	札幌医科大学	28.93	28.76	1.01	
	福島県立医科大学	29.13	26.29	1.11	
	横浜市立大学*1	38.81	32.12	1.21	
	名古屋市立大学	19.89	16.42	1.21	
	京都府立医科大学	32.91	27.29	1.21	
	大阪市立大学*1	32.63	24.01	1.36	
	奈良県立医科大学	14.02	11.07	1.27	
	和歌山県立医科大学	39.56	39.11	1.01	
	岩手医科大学*1	7.02	5.98	1.17	
	東北医科薬科大学*2	14.69	9.51	1.54	
	自治医科大学	5.51	4.93	1.12	
	獨協医科大学	6.87	7.15	0.96	
	埼玉医科大学*1	5.04	3.74	1.35	
	国際医療福祉大学*2	9.84	7.92	1.24	
	杏林大学	9.15	8.80	1.04	
	慶應義塾大学*1	12.54	9.18	1.37	
	順天堂大学*1	9.16	5.50	1.67	
	昭和大学*1	6.54	4.25	1.54	
	帝京大学	3.21	2.98	1.08	
	東京医科大学	6.79	5.27	1.29	
	東京慈恵会医科大学	14.76	13.87	1.06	
	東京女子医科大学	-	11.76	-	
	東邦大学	8.80	7.77	1.13	
私立	日本大学*1	6.50	4.36	1.49	
	日本医科大学*1	13.16	11.91	1.10	
	北里大学	11.69	11.07	1.06	
	聖マリアンナ医科大学	7.68	7.09	1.08	
	東海大学	3.55	3.44	1.03	
	金沢医科大学	6.41	6.81	0.94	
	愛知医科大学	10.69	11.42	0.94	
	藤田保健衛生大学	8.24	7.93	1.04	
	大阪医科大学*1	11.28	8.65	1.30	
	関西医科大学	7.89	7.38	1.07	
	近畿大学*1	7.46	6.12	1.22	
	兵庫医科大学	8.32	7.58	1.10	
	川崎医科大学	11.85	12.60	0.94	
	久留米大学	9.68	9.29	1.04	
	産業医科大学	6.20	6.93	0.89	
	福岡大学	7.06	7.47	0.94	
合計	ALEAST LEVEL DE LE	11.25	9.55	1.18	

*1表中の は直近6年間連続で男性合格率>女性合格率、 は直近6年間連続で女性合格率>男性合格率

*2東北医科薬科大学は直近3年間、国際医療福祉大学は直近2年間の平均

★★★2018.9.15 発刊 日本医事新報 NO.4925 に「医学部入試緊急調査」が掲載されました。★★★

-26-

册号切抜

次代を担う地域コミュニティー



月石大久保人工関節センター長

2003年、大阪医科大学医学部卒業。市立長 浜病院、JCHO玉造病院を経て、11年、大久 保病院勤務。現在は大久保病院明石大久保 人工関節センター長。



手の外科外傷センター長

2005年、大阪医科大学医学部医学科卒業、 大阪大学大学院医学系研究科整形外科学修 了。大阪厚生年金病院現JCHO大阪病院)、市 立豊中病院、神戸市立医療センター中央市民 病院·西市民病院、関西労災病院、大阪大学医 学部付属病院、市立伊丹病院などを経て、現職。

> 平成29年手術合計 1,024 (1月~12月) 関節鏡 (肩·膝·手根管等) — 249 脊椎手術 (腰・くび等) ----- 180 上肢·下肢観血的骨接合術 — 158

人工関節(膝・股・肩等) ---- 141 大腿骨近位端骨折 -手の外科 人工骨頭挿入術(大腿) — __ 30

特定医療法人 誠仁会 大久保病院 〒674-0051 兵庫県明石市大久保町大窪2095-1

TEL:078(935)2563 FAX:078(935)2566 www.seijinkai.or.jp ※診療時間、体診日などについては各センターにより異なります。詳細はホームページでご確認くださ

左右する るがの医 の部分になっている。 「手術をするかしないからという。 「手術をするかしないからという。 「手術をするかしないからもという。 「手術をするかしないからもだけでなく、診断をしっかりてある。手術をしないで済が一番低侵襲なのは間せんからね」 世んからね」 世んからね」 世んからね」 世代している。 提供している。 提供している。 「生と最適化が

,17 りそ

細分化と最適化が 開設されたのが手ののセン で年、4つめのセン っている「毛肉、神経、り聞き慣れ の外科 ルない 血管 の定 ながと 診 断豊う セし の官が、 をが、 とて を富肩

基本的な 単に人工関な います。技 ものがあります かで済む方 かで済む方 がます。技

複多タ開

やあ

雑

絡骨

合筋

13

くⅠ設昨

にのださ年、 絡骨。れ

例の治療に特化したのがこのセンター。
センター長を務める川西洋平医 後の経過、リハビリには専門的な 知見が必要とされると言います。 「手術自体が繊細な技術を要するのはもちろんですが、手術から術変を改善のとされる手だけに、手術から術変を 関節が動かしづらくなることもあります。日常生活に密接に関わる手ですから、リハビリを含め治療の選択を経て、術後の痛みやむくみによって、整形外科分野は診断、手術だけで治療が必要不可欠です」
を医師から再三話題に出るように、整形外科分野は診断、手術だけでなく、専門的な知識を有するスタッフ、理学療法士がリハビリが機能の回復を大きくて専門的な知識を有することもありませたと医師が治療に当たるだけでなく、専門的な知識を有するスタッフ、理学療法士がリハビリを含めた治療の各分野をセンター化した医師が治療に当たるだけでなく、専門的な知識を有するスタッフ、理学療法士がリハビリを含めた治療の経形外科の専門医は広範な症例を形外科の専門医は広範な症例

る

重れく丸ス所 要の診山トで性医断医を提

術でんめ まれき存はがた

が師に師揃供

集まっている。 集まっている。 集まっている。 集まっている。 なる一年の化やい、のだが、 のだが高る。 にしての地は進齢。 に注たの地は進齢。 当をス

現代の医療 2018

「痛み」が原因でそれまで遠ざかっていた病院に通い始める人は少なくない。体のさまざまな部位の痛みに悩んだときに頼りになるのがみに悩んだときに頼りになるのがみに悩んだときに頼りになるのがある大久保病院では、整形外科だろう。兵庫県明石市に整形外科主任部長を務める石井崇大医師は、各分野をセンター化することで診断、治療体制の充実に務めている。断、治療体制の充実に務めている。断、治療体制の充実に務めている。断、治療体制の充実に務めている。特別になってきます。それぞれの専門医が専門領域の患者さんを担当することで、診断精度が上がり、速やかに必要な治療に入ることができるのです」 な役割を果たすべきなのか? 大久保病院の4人の医師に聞いた。高齢化、健康長命、QOLの維持など、社会が医療に求めるものが変化する中で地域医療に応えた専門科の充実だ。特に整形外科分野では、医師の高い専門性を活かしたセンター化がまてきた。地域密着型の総合病院が近年新たに取り組んでいるのが、社会生活の変化に伴う患昭和51年、兵庫県明石市に設立された大久保病院は急性期医療をはじめ、地域に最先端医 形外科の専門医たちのを改善する た病院

でで治外ス手チル師痛会 のあ完療科ト術すイのので の他の原因に対しても院内連ある強みを活かし、内科疾患に関してはすべてセンターが、そしてリハビリまでをワインワン脊椎治療』でアプロッ・で関してはする。診断から痛みのブロッ・インワン脊椎治療』でアプロの豊富な経験に基づく、『オの原因となる脊椎疾患に石井の原因となる脊椎疾患に石井では痛みの主訴となる腰痛やでは痛みの主訴となる腰痛やでは痛みの主訴となる腰痛や

1998年、佐賀医科大学卒業後、大阪大学 整形外科入局。Center for Spinal Disorders, Colorado.USAに留学。国立病院機構大阪 南医療センター、市立伊丹病院整形外科科部 長を経て現職。



リセハン **デタリ** に化め "

「元々はご原原」「元々はご原原」 地域に 関節外担 関節外担 関節外科 で治 療剪 すの タれ院療 リシ担ポもう ツャ当1つの

ポ 整形 が

ンさ同治 ラスペーた内を

浅 博スは

ない上に、地域柄、ない上に、地域柄、の名前を積削の受け入れたとの名前を掲げました。 「どのセンターが重要だ。立原医療に当たっています」がもしれませんね」が重要だ。立原医療の力がで起こりからして、院内の理学療がある積極的に取りたませんね」ができる。 がもしれませんね」ができるができるがある積傷等に対してもちろん高がでも対応するとなったリバースを取り入る。 があるで起こりができるができるがある積極的に下りができるができる。 ター内に膝専門外をも対応する。 第四スポーツ障害に対してもなったリバースの治さる。 がもしれませんね」 がある程準板の損傷等に対したもあったり入れたととなったリバースを取り入る。 がある程でもなったリバースを取り入る。 があるとなったリバースを取り入る。 があるとなったりができるができるができるができるができるができるができる。 があるとなったりができるができるができるができるが、というに、地域柄、 もり師療

様はどのでいま者の二、思者の二、

3 0

程度特化してスポースをしてスポースをしてセントである。 てポセタツが 治1ン1の多

治

を

提

供

でることも特徴をおそうですが **立原 久義**(たちはら ひさよし) う積極的に り合い、リ学 なではリハ 明石スポーツ整形・関節外科センター長 1999年、福島県立医科大学卒業、福島県立医 科大学整形外科学講座入局。2007年、学位 取得。2009年、船橋整形外科での肩関節外 徴携考が、 関ハ療ビ 福1ン関端関険数のいの 科研修を経て現職。

★★★2018 年8月8日発行の週刊新潮に丸山善弘先生(学52期)、川西洋平先生(学54期)の記事が掲載されました。★★★

エッセイ



与謝野晶子

与謝野晶子は大阪府堺市の和菓子商の三女として生まれた。本名は鳳(ほう)志ようである。いわゆる文学少女であった。堺女学校を卒業後地方歌壇に登場した。

1900年に与謝野鉄幹と出会い、鉄幹の勧めで 「新詩社」や「明星」に短歌を発表した。その後 上京し歌集「みだれ髪」を刊行し、若い女性の真情、 恋愛の美を絢爛に歌い上げ、明星派、浪漫主義の 女王と謳われた。その後鉄幹と結婚し、11子の母 となりつつも20世紀前半の芸術創造に徹し、歌集 20冊の外、「人および女として」「愛、理性および 勇気 | 「女人創造 | 「人間礼賛 | などの評論集に女 性の自尊と独立、自由な人間精神獲得を呼びかけ た。そして明治37年9月号の「明星」に発表した「君 死にたまふこと勿れ で始まる長詩は大変な物議 をかもした。その頃、晶子の弟である鋳三郎は日 露戦争に応召され、第三軍に属し旅順攻撃に参加 していたのである。弟の身を案じる思いが激しい 言葉となってほとばしり出たのである。だが、こ の詩は、戦争に反対して厭戦気分を煽るもの、さ らには天皇を批判するものとして烈しい非難を浴 びた。その先頭に立ったのが国家主義者の大町桂 月で「危険な思想なり」「日本国民として許すべ からずしとヒステリックに晶子を弾劾した。しか し晶子としては弟が無事に帰るように願う自然な 発露だったのである。

この鋳三郎は幸いにも無事に生還し、家業を継いで太平洋戦争半ば頃まで生きたとの事である。

当時の寿命から考えると天寿をまっとうしたとい うべきであろう。

晶子は、その後も歌人、文学者として旺盛な活動を続けたばかりでなく家庭もおろそかにしない良妻賢母であった。11人の子供を立派に育てあげた。そして、1912年には渡欧して世界的な視野をひろげ、第一次大戦後のデモクラシーの機運の中で市民生活の安定、教育、労働、文化等の全面的な民主化を求めた。1921年には文化学院の創立に加わり初代学監となった。更に1924年には婦人参政権獲得期成同盟の創立委員となった。そして1935年、夫と死別後、3度目の「新新訳源氏物語」を刊行した。そして1942年63才で死去した。

このように晶子は明治、大正、昭和三代を通じ て第一級の女性文化人であった。

野上弥生子

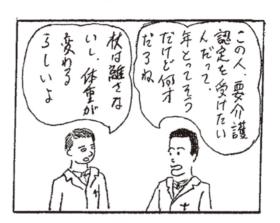
大分県臼杵市の醤油製造の創業家に生まれた。本名はヤエである。14才の時に上京し、明治女学院高等科を卒業し、同郷の英文学者野上豊一郎と結婚した。この豊一郎を通じて夏目漱石や寺田寅彦らと交流し刺激を受けた。そして漱石の推挙で「ホトトギス」誌上に「縁(えにし)」を発表した。以後、写生文を生かした知的な短編小説家として注目されるようになった。そして「海神丸」では限界状況でのエゴイズムを追求した。昭和期に入って長編小説「真知子」などで知性派女性作家としての存在感を示した。そしてファシズムの時代に社会的な視野から知識人の苦悩を描いた「迷路」を発表した。続いて「秀吉と利休」「森」などの大作を書き続けた。

後年、これらの文学的業績から文化勲章が授与 された。

まんが34

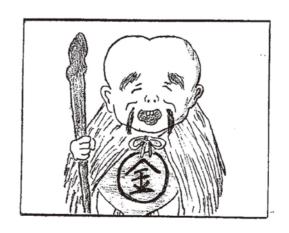
要介護認定

柳家ぽん太郎 (学31期)









ご投稿のお願い

会員相互および母校とのコミュニケーションや情報交換の場として「仁泉会ニュース」を引き続き利用していただきたいと思っています。会員の先生方より本誌に対する忌憚のないご意見をいただき、同窓会の活動をさらに充実させていきたいと考えています。

下記の要領にて、多くの会員皆様からの投稿をお願いします。

- ●支部会、クラス会、趣味の集会など の案内や報告
- ●「仁泉ひろば」のコーナー
- ●研究論文の要約(以前に他誌に投稿 された内容でも結構です)
- ●随想、紀行、写真、絵画、俳句、短歌、川柳などの趣味や特技
- ●紹介したい店、場所、物など
- ●本誌に取り上げて欲しい話題 字数には制限は設けません。葉書1 枚、便箋1枚でも結構です。
- ●広告に関して

会員自身が出される広告は現在 100 字程度までは無料です。内容は、人 材募集、開業場所の紹介、医院承継、 ブライダル、趣味の発表会の案内な どです。詳細については事務局まで お問い合わせ下さい。

(内容により有料の場合があります)

事務局編集係

- 30 -

本部だより

会員訃報

次の会員が亡くなられました。 慎んでご冥福をお祈り致します。

事務局編集係

高医 17 期 滝 太先生

平成 30 年 8 月 20 日老衰の為ご逝去 (93 歳)。 昭和 23 年卒。

卒業後、南海病院で勤務されました。その後 出身地の九州にお戻りになり、九州電力(株) 豊前火力発電所診療所にて、昭和37年からは 九州電力(株)本店内科診療所にてご勤務に なり、地域医療に貢献されました。

ご遺族 長女 大城賴子様

高医 18 期 志賀善治先生

平成 29 年 11 月 8 日肺炎の為ご逝去 (91 歳)。 昭和 24 年卒。

貝塚市にて内科・小児科をご開業になりました。その間貝塚市医師会会長をお務めになられ、地域医療の為に尽くされました。

ご遺族 長女 鋳谷治子様

高医 19 期 北林昭三先生

平成30年8月20日悪性リンパ腫の為ご逝去 (90歳)。昭和25年卒。

和歌山県にてお父上からの整形外科を承継され、地域医療に尽力されました。

ご遺族 長男 佳憲様

高医 19 期 黄 圓欽先生

平成30年7月19日急性肺炎の為ご逝去(98歳)。昭和25年卒。

卒業後、母校第2内科に入局されました。昭和43年に寝屋川市にて野田医院(内科・小児科)をご開業になり、地域医療に携わられました。 ご遺族 櫻田正男様

学部 9 期 高橋隆二先生

平成30年1月26日肺炎の為ご逝去(83歳)。 昭和35年卒。

卒業後、母校整形外科に入局されました。約7年間助手として勤務された後、岐阜県和良国保病院、兵庫県浜坂七釜温泉病院、京都市民病院などでご勤務になり、地域医療に貢献されました。「"生涯一医師"を心に真面目誠実な生涯を送ることができ幸せでございました。」との奥様のお言葉です。

ご遺族 妻 美智様

学部 38 期 友田洋二先生

平成22年4月ご逝去。平成元年卒。



編集後記

今号には運動部の活動報告や OB・OG 会の 記事が3編掲載されています。

読者諸兄姉は学生時代運動部に所属されていたでしょうか。医学部は修業年限が異なることや、実力自体がついていかない?ため、他の大学や学部の運動部とは違っています。しかし、所属していたときは結構本気で取り組んでいたのではないでしょうか。また、他学部生と比べると運動部所属率が高いように思われます。他学部で運動部に所属しているのは、それなりにガチな人たちで、その他はサークルになるのでしょうか。医学部内の限られた人数では部とサークルの並立は難しそうです。

医学生なのになんで運動を?という疑問もあるでしょう。将来のハードな医師生活に耐える体力を養う。先輩後輩とのコミュニケーション

のすべを学ぶ。先輩から授業や試験の情報を得る(これはなかったか)など理由は挙げられます。ただ体力を鍛えるなら、自分の好きな時間にジムに通えばよいし、入部しなくてもコミュニケーション術は会得できるでしょう。これなら決まった時間に集まり、練習を行う必要性もありません。

最近の学生は、カリキュラムや進級の厳しさに縛られて時間に余裕がないのではと思いますが、時に仁泉会ニュースで西医体での活躍報告などを目にすると、やはりうれしく思います。また、卒後も同じ部の先輩、後輩との繋がりは残ります。運動部に入るかどうかは自由意志です。現役の諸君で運動部に所属している方たちは精一杯楽しんでほしいと思います。もちろん学業第一ですが。 (治)

メディア掲載・書籍発行の際は 編集部にお知らせください

テレビ、ラジオ、新聞などのメディアにご掲載になられた会員諸先生方がおられましたら 掲載された原本を同封のうえ、事務局までお送りください。(自薦・他薦は問いません)

仁泉会事務局 TEL / 072-682-6166 FAX / 072-682-6636 e-mail / jimu@jinsenkai.net

編集部より

会費納入のお願い

年会費

平成30年度 10,000円 平成29年度 10,000円 平成28年度 10,000円

納入のご協力をよろしくお願い致します。

事務局 会計係

原稿募集のお知らせ

仁泉会ニュースの原稿を募集しております。日々の診療 で感じられた事、研究報告、趣味のお話やクラス会や支 部会のご報告なんでも結構です。

ご投稿お待ちしております。

- ●50 巻 1 号 (平成 31 年 1 月 1 日発行) 締切 平成 30 年 11 月末日
- ●50巻2号(平成31年3月1日発行) 締切 平成31年1月末日
- ●送付先:仁泉会事務局 〒569-8686 高槻市大学町2-7

E-mail: jimu@jinsenkai.net FAX: 072-682-6636

大阪医科大学仁泉会ニュース 平成 30 年 11 月 1 日発行 第49巻第6号



ハードルをジャンア!!

地元で 50年

薬袋・診察券・カルテなどの

医療印刷

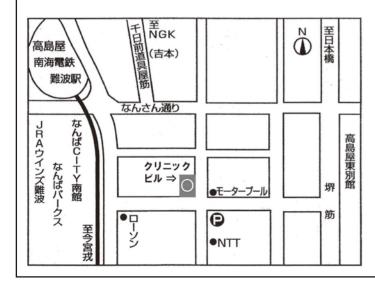
タツミ印刷株式会社

お気軽にご相談下さい。

tel: 072-761-8434

医療ビル テナント募集

- ◆場所:大阪市浪速区難波中2丁目3-3
- ◆ 坪単価 12,000円 ◆保証金 家賃の10ヶ月分(要相談) * 家賃は共益費込となっております。



クリニックビルのテナントを募集いたします

- ★心療内科・泌尿器科・眼科・耳鼻科 等に最適。
- ★3 Fエリア【約 40 坪】になります。
- ◆内装美装(そのままお使い頂けます。)

1F • 2F

消化器内科·肛門外科·内科·外科

4F

皮膚科・美容外科

レディースクリニック

- *各階盛業中
- ★大阪難波駅徒歩すぐという好立地条件 開業をお考えの先生方、

お気軽にお問い合わせ下さい。 詳しくはお電話にて。

お問い合わせ先

仁泉会事務局

3072-682-6166



"大阪医科大学関係者の皆様"へ

FELICE で

理想の結婚

フェリーチェは、メディカル人材企業との提携を通じて、

医療の第一線でご活躍の医師・歯科医師を中心にお迎えし、

理想の結婚をプロデュースすることを目的として

創設された会員制クラブです。

万全の個人情報管理と医療業界を熟知した専任コーディネーター

だからできる「洗練された出逢い」をあなたに。

<成婚事例 >								
男 性			女 性					
31歳 大阪医科大学	医師		29歳 大阪外	国語大学	会社員			
39歳 関西医科大学	医師	•	33歳 兵庫医	科大学	医師			
35歳 大阪市立大学	医師		31歳 大阪医	科大学	医師			
34歳 慶應義塾大学	医師	•	26歳 神戸女	学院大学	英語教師			
36歳 神戸大学	医師	•	33歳 関西医	科大学	医師			
42歳 大阪医科大学	医師	•	32歳 神戸大	学	客室乗務員			
37歳 大阪大学	医師		30歳 武庫川	女子大学	薬剤師			
33歳 大阪医科大学	医師	•	27歳 神戸薬	科大学	薬剤師			

大阪医科大学関係者様 限定キャンペーン

詳しくはお問合せください。



フェリーチェは、個人情報保護を第一に、あえてオーソドックスなスタイルを守り、 医療業界を熟知した専任コーディネーターがご本人様のお人柄・ご要望をしっかりと把握し、

- ◇男性25歳~50歳 医師、歯科医師
- ◇女性20歳~37歳 医師または短大・専門学校卒以上
- 男女ともに結婚をお考えの独身者の方
- ※上記条件を原則として、そのほか本クラブの独自の入会審査基準がございます。

詳しくはフリーダイヤル、またはホームページにて、フェリーチェのすべてがわかる資料をご請求ください。

20-683-156 www.felice.cc マェリーチェ 検索

フェリーチェはおかげさまで 創立16周年 を迎えました。そして、約4000社ある事業者の中で「紹介内容の的確さ」「スタッフのサポート体制」など 11項目からなる「顧客満足度の高い会社」 2年連続 総合1位 (オリコン株式会社圏べ)との評価をいただきました。

今後とも「真の顧客サービス」を目指し、皆さまのご結婚を全力でサポートさせていただきます。

無料 親御様向け説明会のご案内

27日(火)、29日(木)、30日(金)、12月4日(火)、6日(木)、7日(金)、13日(木)、14日(金) 各日14:00~ ※他の日程での設定もございますので詳細はお問い合わせください。 場: 芦屋ラウンジ・銀座ラウンジ・横浜ラウンジ

●専用ダイヤル: 芦屋 0797-25-1076/銀座 03-6228-5720/横浜 045-264-4593

毎月1500件以上のお見合いをコーディネートしているプロフェッショナルがどんなご相談にもお応えします。

プライムマリッジ株式会社 www.prime-marriage.com



サービス事業者として認証付与を受けています。



細心の注意を払っています。

銀座ラウンジ 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル4F 芦屋ラウンジ 兵庫県芦屋市業平町6-16 芦屋ファルファーラ4F

横浜ラウンジ 横浜市西区みなとみらい2-3-1 クイーンズタワーA4F 梅田ラウンジ 大阪市北区角田町8-47 阪急グランドビル20F